



※本リリースは株式会社協和エクシオと株式会社WHEREが共同で配信します。重複して配信されることがありますが、ご了承ください。

2018年4月25日（水）

従業員やモノの所在、執務環境を見える化する『EXOffice』販売開始 ～ 「働く」を再定義するスマートオフィス・ソリューション ～

株式会社協和エクシオ
株式会社 WHERE

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）と、その子会社で当社グループが推進するジオソリューション^{※1}の中核会社である株式会社 WHERE（本社：東京都千代田区、代表取締役：丸田一）は、最新規格 Bluetooth mesh^{※2}を活用したスマートオフィス・ソリューション『EXOffice（エックスオフィス）』の販売を開始しましたのでお知らせします。

「働き方改革」や「ワークスタイル変革」の実現に向け、コミュニケーションツールの利用や、モバイル端末の導入、フリーアドレスの採用などを検討される法人のお客様が増加しています。そこで、このようなオフィスを巡るお客様の多様なニーズに、一つのプラットフォームで応えることのできる新しいソリューション『EXOffice』を提供することといたしました。

『EXOffice』は、オフィスにIoT専用ネットワーク「EXBeaconプラットフォーム^{※3}」を導入し、その上に在席把握や会議室管理をはじめとした多彩なアプリケーションを同時に運用させて「働く」場所、「働く」時間、「働く」環境を再定義する新しいスマートオフィス・ソリューションです。

※1：ジオソリューション … 屋内外の空間測位と地図情報を組み合わせて創出されるビジネス。

※2：Bluetooth mesh … 2017年7月に公開されたBluetoothの最新規格。フラッド型メッシュネットワーク技術を核としたIoT向けのネットワークを構築する技術群からなる。

※3：EXBeaconプラットフォーム … Bluetooth meshを使った次世代ビーコンEXBeaconで構成される建物施設固有のIoTネットワーク。さまざまなアプリケーションを同時に運用する。

■『EXOffice』の主なアプリケーション（別紙参照）

- ・ 在席把握
- ・ 会議室管理
- ・ 室内環境制御
- ・ 入退出管理 等

■サービス提供について

導入に際して、対象オフィスのプラットフォーム構築と、アプリケーション開発が必要となります。プラットフォームは無線ネットワークであることから、端末（EXBeacon等）の設置設計と現地での施工・チューニングが必要となります。一方、アプリケーション開発を別会社様で行うことも可能で、その場合はAPIによるサービス提供になります。

■導入価格

利用者数と導入アプリケーション内容に応じた設定価格（イニシャル・ランニング）となっております。

■お客様導入事例

株式会社ドコモCS千葉支店様に、社員の「在席状況把握機能」を導入していただいております。外出の多い営業担当中心のオフィスであるため、フリーアドレスを採用してフロアを効率化されました。しかし、毎日座席が変わることから「在席把握」を活用して従業員の所在を都度確認されています。

<お客様の声>

「目的の人にたどり着くまで、何人もの人に聞く手間が省けるようになった」

「離席や外出などの状況がほぼリアルタイムに反映されるので、不在者を探すことがなくなった」

「持ち出す機会の多い文房具にタグをつけているので、探す手間がなくなった」

「他部門の人が近くに座っても、プロフィールを画面で確認できるので、人のつながりが広がった」

「フリーアドレスにしても組織単位で着席しがちだったが、他組織の人のプロフィールも見えるようになり、今では組織を超越してプロジェクト単位での着席が当たり前になった」

など、有効にご活用いただいております。

■展示会ご案内

WHEREと協和エクシオは共同で、『第7回IoT/M2M展』（会期：2018年5月9日（水）～11日（金）、会場：東京ビッグサイト 西1ホール小間NO.西4-54）において、「EXBeaconプラットフォーム」や関連するソリューションを出展します。

オフィス向けソリューション『EXOffice』のほか、工場・倉庫・物流、工事現場、ホテル、空港港湾等、さまざまなシーンに対象を広げ、お客様課題の解決に貢献してまいります。

●本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ 総務部 CSR・広報室 担当：望月 政広

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷3 - 29 - 20

電話：03 - 5778 - 1075（直） FAX：03 - 5778 - 1228

●本資料に関する製品・サービスのお問い合わせ先

株式会社 WHERE 経営企画室 担当：友野 健一

〒102 - 0094 東京都千代田区紀尾井町3番29号 紀尾井町アークビル

電話：03 - 6261 - 5722（代） FAX：03 - 6261 - 5725

別紙【『EXOffice』の主なアプリケーション】

【在席把握】

ネームカード等に付けたBLEタグ電波を「EXBeaconプラットフォーム」が受信することで、従業員や来訪者等の所在を把握し、ダッシュボード上のインドアマップ画面に所在や動線を表示します。

フリーアドレス採用オフィスでの在席把握、固定席オフィスでは在・不在表示など柔軟に対応できます。また、距離の近接性を測定することで社内交流を見える化するなど組織、部署間の交流度、個人の他人寄与度を表すことが可能です。さらに、モノの管理にも応用が可能です。持ち出しや放置にアラートを上げることが可能です。



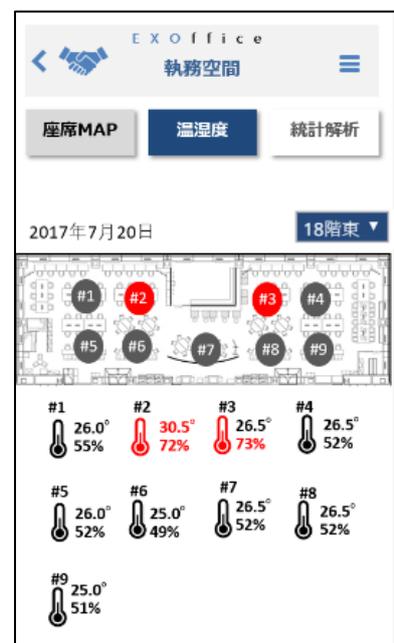
【会議室管理】

会議室に設置した人感センサー情報を「EXBeaconプラットフォーム」が集約することで、利用状況を見える化します。また、会議室の予約システムと連動し、「予約したのに利用されていない」「予約されていないのに利用している」などの不適切な利用実態を明らかにします。さらに、集積した会議室利用状況や予約に関するデータを解析し、会議室利用の改善や施設再整備などを支援します。



【室内環境制御】

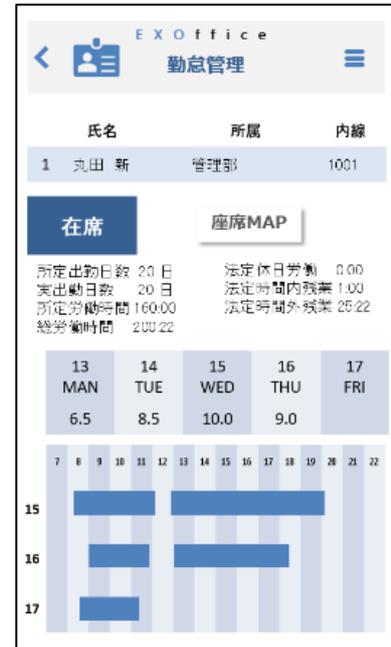
執務空間各所に配置された温湿度センサー等の情報を「EXBeaconプラットフォーム」が集約することでオフィス環境を見える化します。さらに、センサー情報に基づいて空調設備機器等の制御も可能です。



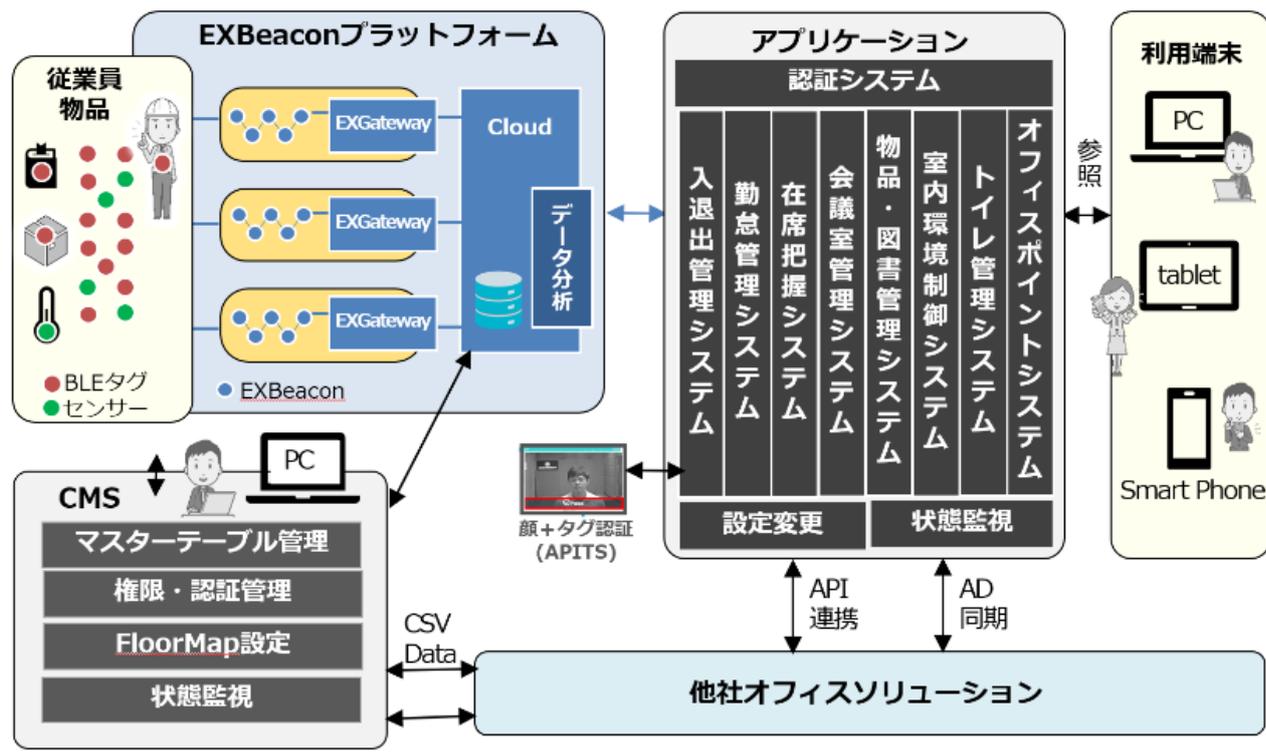
【入退出管理】

出入口付近に設置したEXBeaconが、従業員等が持つBLEタグ電波を受信することで、入退出時刻を記録します。また、鍵と連動させることで出入口認証を行うことが可能です。認証については、BLEタグ認証※4に加えて、顔認証や生体認証と組み合わせて認証精度を高めることができます。また、取得する入退出データをもとに勤怠管理を行うことができます。

※4：BLEタグ認証 … Bluetooth Low Energyの電波で人やモノの識別を行う認証方式。



【『EXOffice』システム構成図】



※APITS …次世代の2ファクターシステム (顔認識&トラッキング技術)

《「EXBeaconプラットフォーム」とは?》

協和エクシオとWHEREが独自開発した「EXBeacon (エックスビーコン)」を使って構築したIoTネットワークです。従来のビーコンのように1:m通信のみならず、双方向のm:m通信をはじめとした多彩な実用機能を有する次世代ビーコンです。

1) フラッド型メッシュネットワーク (Bluetooth mesh)

ルーティングは行わず、受信したパケットを周囲端末にブロードキャストし、自分宛のパケットのみ受信します。「Bluetooth mesh」規格に基づいて、キャッシュ制御やパケット中継制御、トラフィック制御などの独自のプロトコルを導入して網秩序を保っています。

2) 3つの通信機能がつくる多彩な実用機能

3種類の通信機能 (「m:m メッシュ通信」「1:m ビーコン通信」「1:1 GATT通信」) を有機的に組み合わせることで、下記のようなさまざまな機能が実現できると同時に、簡易な保守が可能となります。

- ・RSSI情報収集……人やモノの測位に利用
- ・センサー情報収集……温湿度、加速度、気圧、磁気など
- ・テレメトリ監視……電池残量、死活情報の収集・監視
- ・デバイス遠隔操作……遠隔デバイスの制御 (LED、音声、開錠など)
- ・端末設定変更……遠隔からビーコン設定/メッシュ通信設定
- ・時刻同期……時計をもたない端末間の時刻同期、メッシュ状態を同期させ省電力化